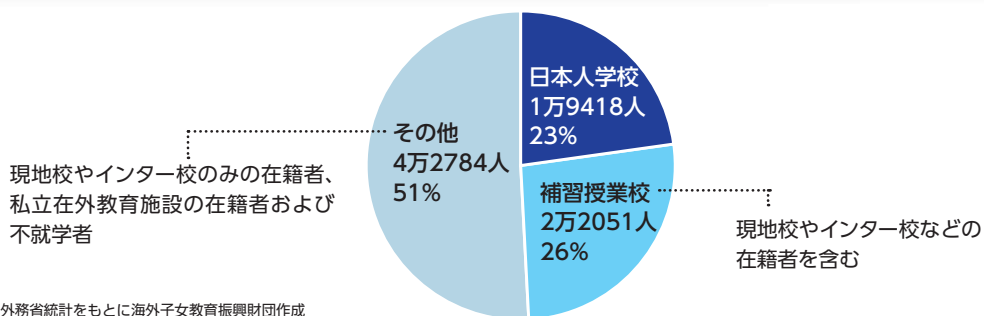


日本人学校はいま

——変わる在外教育環境

海外には、約8万人の義務教育段階の日本人の子どもたちが生活し、各地にある日本人学校や現地校、インターナショナルスクールなどで学ぶ。コロナ禍に見舞われた2年間で、海外駐在員やその家族を取り巻く環境は大きく変わった。子どもたちの教育への影響は。

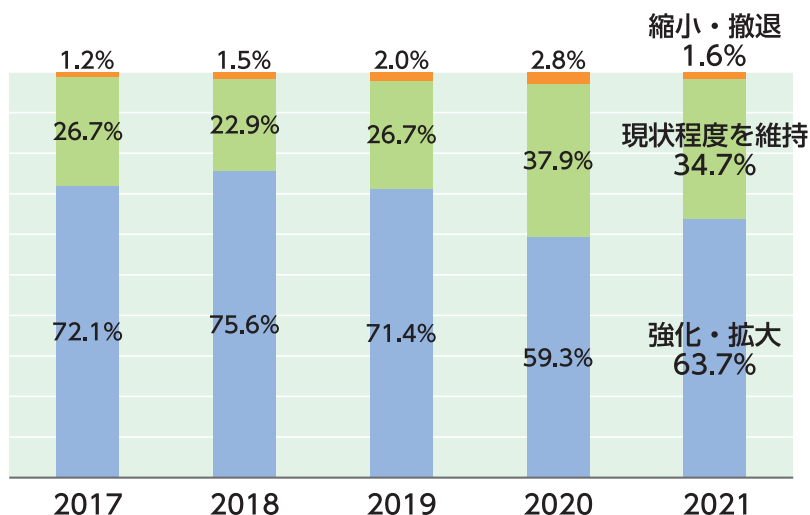
就学形態別の海外子女数（全世界、2018年度）



出所：外務省統計をもとに海外子女教育振興財団作成

日本企業の中期的（今後3年程度）海外事業 展開見通し

日本企業の海外展開の「強化・拡大」姿勢は2020年（調査期間2020年8～9月）、59.3%とリーマンショック後（09年度調査、65.8%）を下回るほど落ち込んだ。一方、「現状程度を維持」は37.9%と10ポイント以上増えるなど、海外事業への積極姿勢は後退した。2021年（調査期間2021年8～9月）になり、「強化・拡大」は63.7%とやや回復したものの、コロナ禍前の水準には戻っていない。



出所：国際協力銀行「わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告 2021年度海外直接投資アンケート結果（第33回）」回答企業515社、調査期間2021年8～9月